

オオサキ ワンダー ミュージアム

人と大自然の青空博物館

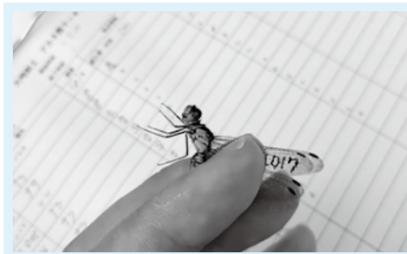
vol.15

世界農業遺産「大崎耕土」 「大崎耕土」アカトンボ見つけ隊

世界農業遺産推進課自然共生推進担当
☎23-2281



▲水田で羽化したアカトンボ



▲マーキングされたアカトンボ

世界農業遺産「大崎耕土」の約2万ヘクタールに及ぶ水田には、多様な生きものが生まれ、その代表的な生きものに童謡や季語にも出てくるアカトンボがいます。

アカトンボは、7月に水田で羽化した後、秋の産卵期に向けて体の色がオレンジ色から赤色に変わっていくアカネと呼ばれるトンボの仲間の総称です。アカアカネやナツアカネなど種類によって好む環境が違い、水田や山、屋敷林「居久根」など「大崎耕土」ならではの環境を、季節により移動しながら生息し、農業にとっては害虫を食べてくれる重要な役割も果たしています。

アカトンボは環境の変化に敏感なため、その生態を把握することは「大崎耕土」の自然環境のモニタリングにつながります。

今年度、「大崎耕土」でのアカトンボの生態を調べるために、水田で羽化したアカトンボにマーキングをし、アカトンボがどこに移動するのを探すイベント「大崎耕土」アカトンボ見つけ隊を行います。興味がある人はぜひ参加してみませんか。詳しくは市ウェブサイトを確認してください。

大崎市ウェブサイト
OSAKI Website



天地人

市長コラム

おおさき弁当好評販売中

日本で初めて駅弁が売り出されたのは1885年(明治18年)7月16日宇都宮駅であると言われてます。おにぎり2個とたくあんを竹の皮に包んだシンプルなもので、5銭(今なら200円程度)で販売されたそうです。

夏目漱石の長編小説「三四郎」の一説に登場するなど、駅弁は日本人の旅には欠かせないものであり、旅の楽しみでもあります。列車から風景を眺めながら、ご当地の食材に舌つづみを打つのは、旅の醍醐味ではないでしょうか。

今やその数3千種類以上とも言われており、全国の百貨店が催す「駅弁大会」や、駅弁関係者が主催する「駅弁人気ランキング」などの催事も大反響で、全国の人気が駅弁を並べる駅の駅弁屋さんには行列ができておられます。

併せて駅弁販売をしてまいりました。ゆきむすび弁当、「鳴子温泉」女将のおもてなし弁当、「世界農業遺産認定記念弁当」などです。

このたび、東北デスティネーションキャンペーンと併せて「宮城おおさき弁当」が6月1日から古川駅、仙台駅、東京駅で販売されており、大崎で誕生したお米「ささ結」や、大崎耕土の食材を豊富に使用したお弁当であり、列車のペーパーラフトや、鳴子温泉入浴割引券のお楽しみも付いています。地元蔵元の純米大吟醸も同時販売中です。

コロナを一日も早く収束させ、「おおさき弁当」の小さな箱に込められた宝の都(くに)・おおさきの情緒、魅力真発見の旅に出かけてみませんか!



大崎市長 伊藤康志

大崎市教育委員会教育長、教育委員の再任命

熊野教育長の任期は、令和3年5月30日から令和6年5月29日までの3年間、佐藤教育委員の任期は、令和7年5月29日までの4年間です。



教育長
熊野 充利



教育委員
佐藤 寛

大崎市病院事業管理者の再任命

並木病院事業管理者の任期は、令和3年5月20日から、令和7年5月19日までの4年間です。



病院事業管理者
並木 健二

パワ崎さんの食育コラム

その3
朝ごはんを食べて1日を元気に過ごそう!



世界農業遺産推進課 ☎ 23-2281

みんなは毎日朝ごはんを食べているかな?ぼくたちの体は寝ている間もエネルギーを消費していて、朝目覚めるときには、脳や体はエネルギーが不足した状態なんだ。脳や体を動かすエネルギーを補給するため、朝ごはんを食べる必要があるんだよ。

朝ご飯を食べると、いいことがたくさん!お米やパンなどに含まれる「ブドウ糖」は脳のエネルギー源になるから、脳が活性化して、集中

力、記憶力がアップするよ。寝ている間に下がっていた体温が、朝ごはんを食べることで上がるよ。同時に、エネルギーも消費されるから基礎代謝が上がって、太りにくくなるんだ!

それに朝ごはんを噛んで食べることで消化器官も目覚め、朝の排便にもつながるよ。

1日を元気にスタートさせるために大事な朝ごはん。毎日食べるよう心がけよう!

今月の表紙

6月13日、鳴子温泉地域鬼首地区で市民参加の植樹イベント「市民の森づくり事業」を開催し、家族連れや関係者など107人が参加しました。

このイベントは森林や緑に対する理解の促進、緑豊かなふるさとの継承、森林保全を目的に本市合併後から開催しています。

汗ばむ陽気の中、参加者は、くわで穴を掘り、オオヤマザクラの苗木500本を植樹しました。また、植樹後には「大きくなってね」などと、手書きのメッセージを



記した記念プレートを添え、木の成長を願いました。

森林は木材供給や雨水の貯蓄・浄化、土砂災害防止、地球温暖化防止などさまざまな役割を担っています。

市では、今後も教育や生涯学習など、多方面で森林の大切さを周知していきます。

広報おおさき7月号 2021 No.184

Main Contents 目次

- 04 新型コロナウイルスワクチン接種情報
- 08 災害から命を守る
- 09 おおさき市民健診合言葉は「ナトカリ」
- 10 CITY TOPICS
- 11 OSAKI Culture
- 12 オオサキプレイガイド
- 14 暮らしの情報
市職員を募集します ほか
- 24 子育て支援情報
- 25 育児相談・乳幼児健診
- 26 相談コーナー
- 27 休日救急当番医 ほか
- 28 おすすめMain Dish